

博士前期課程(修士) / 共通科目 / 共通科目
目コード:200010

特別研究(助産看護学分野) Special Research

担当教員	亀田幸枝 米田昌代				
実務経験					
開講年次	2年次通年	単位数	6	授業形態	-
必修・選択	必修	時間数	135		
該当ディプロマポリシー	(1)	◎	(2)	○	(3)
Keywords	論文、先行研究、文献検索、海外文献、和文献、研究計画、研究デザイン、研究方法、倫理的配慮、エビデンス、調査、分析、考察、発表				
学習目的・目標	助産学や女性看護学分野において関心のある研究課題を設定し、それを修士論文としてまとめる過程を通じて、助産実践の質向上に寄与する研究を遂行するための基礎的能力を修得する。				
授業計画・内容					
回	内容			授業方法	担当
	<p>研究課題の決定、研究計画の立案から修士論文提出にいたるまで、個別またはグループ指導を行う。</p> <p>(1) 漠然とした問題意識や興味から文献検索やブレインストーミング等を行う (2) 先行研究や文献を理解し、系統的な文献概観を行う (3) 研究課題を決める (4) 研究デザイン・研究目的・研究方法を決める (5) 具体的研究計画書の作成 (6) 倫理委員会への申請 (7) フィールドの調整、データ収集と分析と整理 (8) 分析結果についての考察を十分に行う (9) 論文執筆 (10) 論文提出 (11) 論文発表</p> <p>定期的に研究ゼミを開催し、研究の進捗状況の報告、研究に必要な知識のプレゼン、ディスカッション等を行っていく。</p>			個別指導またはグループ指導	亀田 米田
教科書	なし				
参考図書等	随時提示する				
評価方法・基準	修士論文の完成度 100%				
関連科目	看護研究、データ分析方法論、女性看護学特論Ⅰ、女性看護学特論Ⅱ、女性看護学特論Ⅲ、女性看護学演習Ⅰ、女性看護学演習Ⅱ 助産師国家試験受験資格取得に必要な科目全て				
教員から学生へのメッセージ	<p>この授業では、各自の研究テーマを通じて、研究プロセスの基礎を学びます。文献レビューから論文作成まで、主体的かつ計画的に研究を進めていきましょう。</p> <p>定期的なゼミでは、各自の研究進捗状況を簡潔に報告し、参加者全員でディスカッションを行います。報告を通じて、互いの研究から学び合い、助産実践の質向上に寄与する研究能力を培っていきます。</p> <p>研究の過程で生じる課題や疑問を大切にし、粘り強く取り組んでください。皆さんの探究心と努力が、看護学の発展につながります。</p>				